

令和2年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立市民ギャラリー
所在地	西宮市川添町15番26号
施設概要	第1展示室(258㎡)、第2展示室(220㎡)、第3展示室(158㎡)、第4展示室(161㎡)、控室兼事務室(1室)、共用ロビー、通路、倉庫(3室)
施設の設置目的	美術に関する創作活動の奨励と普及を図り、市民文化の向上に資する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	株式会社双葉化学商会	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市産所町14番6号		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 2 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	常時1名以上の職員で、ギャラリーの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。
②施設の事業・運営関係	西宮市立市民ギャラリーは、貸館として展示室4室を設置している。 令和元年度に展示室は年間300日開館し、利用日数は第1展示室が141日、第2展示室が123日、第3展示室が149日、第4展示室が153日であった。 公平な利用を確保するために、翌年度上期(4月1日～9月30日)の使用に係る申込みを9月1日に、翌年度下期(10月1日～翌年3月31日)の使用に係る申込みを3月1日に受付し、抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業としてwool felt art in Nishinomiyaなど5件を開催した。
	労働実態調査の結果： 事業計画書に基づき、適切に実施されていることを確認した。
	調査結果後の指示事項： 特になし。
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： 事業面については、文化芸術関連団体やアーティストとのネットワークを生かし、ギャラリーの特性を生かした自主事業を行う。 運営面については、幅広い広報やきめ細やかなサービス対応により、新規利用者やリピーターの獲得に努める。
	取組結果： 地域のアーティストと協働した展覧会のほか、施設内を紹介するGoogleストリートビューを導入し、利用者の掘り起こしに努めるなど、様々な取り組みを行っている。
	今後の改善点： 引き続き、新規利用者の掘り起こしにつながるような事業の実施によるギャラリーの周知、新たな利用区分の研究、ニーズのくみ上げのためのヒアリングに努める。 利用者アンケートの結果報告に基づき改善につなげる。 施設ホームページの更新頻度向上に努めること。

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(計画)		
①	展示室利用率	%	50.7	47.2	70.0		
②	展示室延利用日数	日	610	566	508		
③							
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	施設の使用申請手続きの際の面談で使用者の意見・要望を聴取することに加え、基本協定に基づき、年度終了後に指定管理者から施設の利用状況(利用率、目的別・使用団体別利用状況)等を含む事業報告書の提出を受けている。 年間を通じて市と緊密な連携を取り、利用者から施設利用に対する意見・苦情等が寄せられた場合に、随時報告を受け対応している。また、利用者からのニーズをできる限りの確に捉えるため、アンケートによる利用満足度の調査や要望の把握に努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応については、高い評価を受けている。一方で、経年劣化に伴い照明設備や備品について改善要望がある。
③結果からの改善点など	令和元年度は、改善要望のあった展示台につき修繕を行ったほか、その他破損した備品等についても適宜修繕し、備品類についての改善要望があれば要望の高いものから配備していくよう市と随時調整を行っている。照明設備のLED化について要望があるが、工事が大規模になることから、代替手段がないか検討を行う。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理料の範囲内で概ね適切に業務を実施した。 また、令和元年度決算報告書を確認し、事業者の経営状況に特段大きな問題は見られないことを確認した。
②評価結果を受けての指示事項	業務に係る経費について、引き続き適切な執行に努めるよう指示している。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(予算)			
指定管理料	5,122	5,228	5,238			
うち光熱水費						
うち修繕料	(432)	(436)	(440)			
補足説明	修繕費の予算超過分(4,000円)については、指定管理者が負担した。					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(予算)			
使用料	4,941	3,834	5,581			
光熱水費等利用者負担金収入						
その他の収入						
合計	4,941	3,834	5,581			
補足説明						

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については適正に実施されている。 施設の維持管理に関しては修繕を必要とする箇所について、すみやかに修繕を実施した。 自主事業で展覧会を行い多くの入場者があったほか、備品の修理を行い、利用者の利便性の向上に努めている。
②指摘事項	北ロギャラリーに比べて施設の立地の不便性はあるが、若者利用の使用料減免制度をPRしていくほか、図書館や郷土資料館等と連携して、周辺エリアの魅力を伝えることも必要である。 今後も、空き区分を利用した新規事業の実施と、北ロギャラリー利用者への周知並びに大学生をはじめとする美術分野への積極的なPRに努めること。